



なかしん

中小企業景況レポート

No.34 中栄信用金庫 地域支援部

2020年1月～3月実績と2020年4月～6月見込み

◆調査概要

調査時期 2020年3月上旬
調査地域 秦野市、伊勢原市、平塚市、厚木市、開成町
調査企業数 342社
回答企業数 325社

【調査先及び回答状況】

	調査先	回答数	回答率
製造業	94	87	92.5
卸売業	28	28	100.0
小売・飲食業	62	61	98.3
サービス業	56	52	92.8
建設業	65	60	92.3
不動産業	37	37	100.0
合計	342	325	95.0

◆1月～3月期の概況

～景況感は全業種で悪化、新型コロナウイルスの影響を懸念～

当金庫主要営業地区内における中小企業を対象に景気動向調査を実施した結果、全業種総合の業況判断 D.I. は ▲18.9 を示し、前回調査（2019年10～12月期）に比べ 19.2 ポイントの悪化となりました。

これは小売・飲食業や旅館業を中心に、年末需要の反動減や新型コロナウイルスの影響に伴う自粛ムードにより客足が大幅に減少したことに加え、製造業や建設業においては、中国国内での工場停止の影響を受け、一部部品や製品の供給不足を懸念する企業も見受けられることから、景況感は全ての業種で悪化となっております。また世界保健機関がパンデミックにあたと宣言する中、今後の事業環境の不透明感を懸念する企業が多く見受けられ、機械設備の新設、増設などの積極的な設備投資に対して慎重な様子が見えられます。

さらに特別調査では、経営上特に注目している経済情勢として約7割の企業が新型コロナウイルスと回答しており、今後の資金繰り悪化への懸念に加え、従業員の感染防止対策に努める企業も見受けられます。

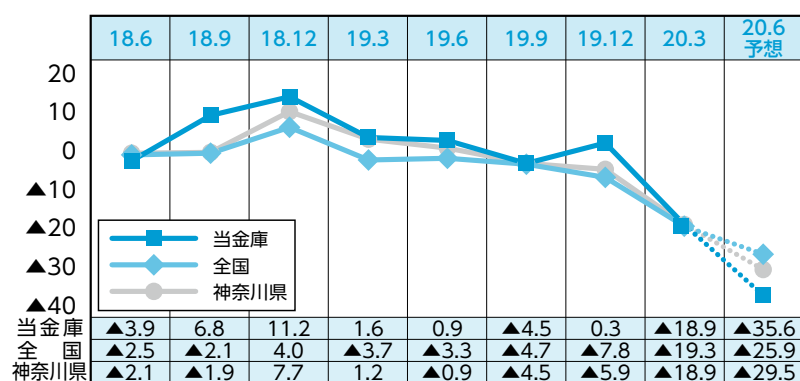
項目別にみると、売上額実績 D.I. は 30.4 ポイント悪化の ▲20.9、収益実績 D.I. は 26.8 ポイント悪化の ▲22.8 となっております。また、仕入価格 D.I. は 13.3 ポイント下降の 17.6、人手過不足 D.I. は 3.7 ポイント不足感が弱まり ▲30.1、資金繰り D.I. は 7.8 ポイント悪化の ▲18.5 となっております。また業種別の景況感は、卸売業が 9.4 ポイント悪化の ▲30.8、小売・飲食業は 13.8 ポイント悪化の ▲40.9、建設業は 17.3 ポイント悪化の 15.0、製造業は 19.8 ポイント悪化の ▲27.6、不動産業は 22.7 ポイント悪化の ▲2.7、サービス業は 28.9 ポイント悪化の ▲23.0 となっております。（業種別の詳細については、次頁以降をご参照ください。）

なお、全国の中小企業業況判断 D.I. は 11.5 ポイント悪化の ▲19.3、神奈川県内については 13.0 ポイント悪化の ▲18.9 となっております。（全国と神奈川県の D.I. 値については、信金中央金庫による調査に基づいております。以下同様。）

◆4月～6月期の見通し

来期の業況判断予想は、16.7 ポイント悪化の ▲35.6、売上額 D.I. は 4.6 ポイント悪化の ▲25.5、収益 D.I. は 3.4 ポイント悪化の ▲26.2 の予想となっております。

業況判断 D.I. 値（全業種）



全国、神奈川県の業況判断 D.I. 値は、信金中央金庫 地域・中小企業研究所が全国約 16,000（うち神奈川県 約 480）の中小企業を対象に実施している「全国中小企業景気動向調査」の調査データに基づいております。

D.I. 値とは、ディフュージョン・インデックス（Diffusion Index）の略で、「良い」「やや良い」と回答した企業の割合から、「悪い」「やや悪い」と回答した企業の割合を引いた値です。値が小さいほど業況判断は悪いということになります。

業種別景気天気図

	前 期	今 期	予 想
総 合			
製 造 業			
卸 売 業			
小売・飲食業			
サービス業			
建 設 業			
不 動 産 業			

※この天気図は、景気指標を総合的に判断して作成しました。

好調 ← → 低調
良い ← → 悪い

製造業

概況

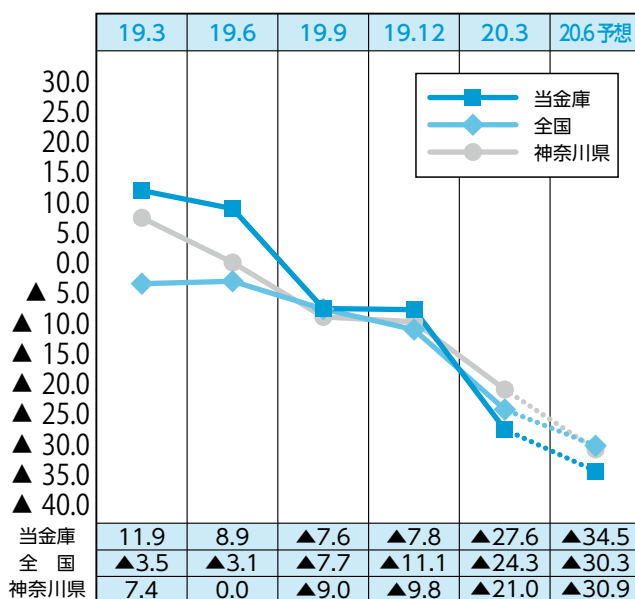
製造業の業況判断 D.I. は前回から 19.8 ポイント悪化の▲27.6 となりました。項目別では、売上額 D.I. は前回調査比 21.9 ポイント悪化の▲26.4、収益 D.I. は 11.8 ポイント悪化の▲24.1 となっております。

これは海外情勢の不透明感や国内の自動車販売台数の減少などに加え、中国国内での生産停止に伴う一部部品の供給不足に関連した取引先の生産調整を懸念する企業もみられ、新型コロナウイルスによる景気下押し圧力が強まっていることから、景況感は 5 期連続の悪化となっております。また一部では、新型コロナウイルスの終息見通しが不透明なことから、機械設備の新設、増設などの積極的な設備投資に慎重な様子がうかがえます。

なお、全国は 13.2 ポイント悪化の▲24.3 となっており、神奈川県は 11.2 ポイント悪化の▲21.0 となっております。

来期の予想業況判断については、6.9 ポイント悪化の▲34.5 となっております。

業況判断 D.I. 値



売上額

前期実績	25.8	43.9	30.3	D.I. ▲4.5
当期実績	17.2	39.2	43.6	▲26.4
来期予想	20.6	41.5	37.9	▲17.3
前年同期比	20.6	32.3	47.1	▲26.5

販売価格

前期実績	8.8	85.7	5.5	D.I. 3.3
当期実績	3.4	92.1	4.5	▲1.1
来期予想		94.3	5.7	▲5.7

在庫

前期実績	11.1	85.6	3.3	D.I. 7.8
当期実績	8.0	90.9	1.1	6.9
来期予想	5.7	90.9	3.4	2.3

人手

前期実績	10.0	65.6	24.4	D.I. ▲14.4
当期実績	11.4	65.7	22.9	▲11.5
来期予想	12.6	67.9	19.5	▲6.9

収益

前期実績	17.7	52.3	30.0	D.I. ▲12.3
当期実績	17.2	41.5	41.3	▲24.1
来期予想	19.7	40.8	39.5	▲19.8
前年同期比	20.6	35.8	43.6	▲23.0

原材料価格

前期実績	27.7	72.3		D.I. 27.7
当期実績	18.3	80.6	1.1	17.2
来期予想	12.6	85.2	2.2	10.4

資金繰り

前期実績	4.4	79.0	16.6	D.I. ▲12.2
当期実績	8.0	69.1	22.9	▲14.9
来期予想	5.7	65.6	28.7	▲23.0

設備状況

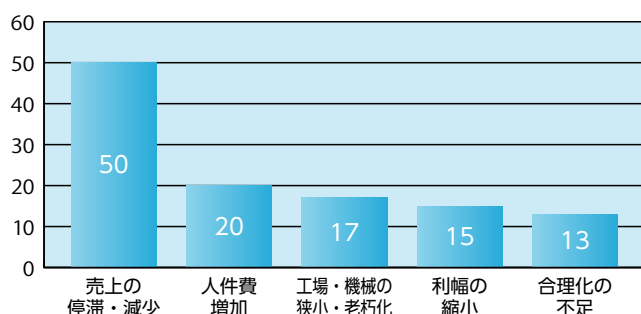
前期実績	2.2	76.5	21.3	D.I. ▲19.1
当期実績	6.9	69.9	23.2	▲16.3
来期予想	7.1	71.5	21.4	▲14.3

当期実績…2020 年 1～3 月期
来期予想…2020 年 4～6 月期

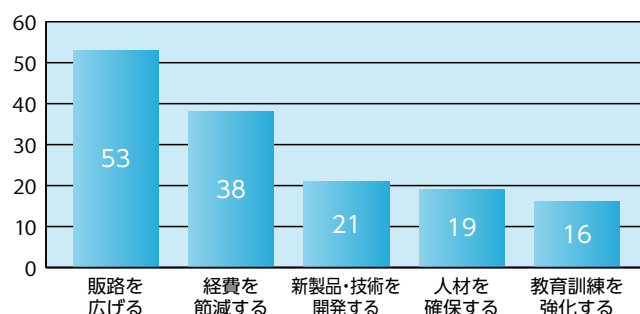
□ 良い、増加、上昇
□ 普通、変わらず
□ 悪い、減少、下降

□ 過剰、楽
□ 適正
□ 不足、苦しい

経営上の問題点 (複数回答)



当面の重点経営施策 (複数回答)



卸売業

概況

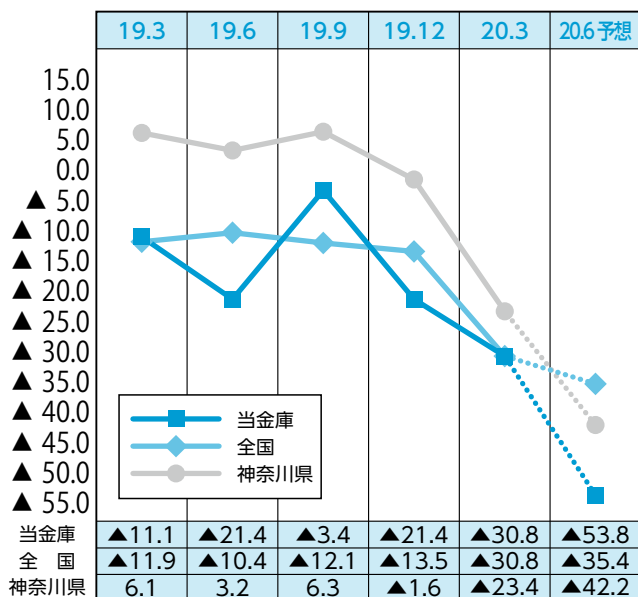
卸売業の業況判断 D.I. は前回調査比 9.4 ポイント悪化の▲30.8 となりました。項目別では、売上額 D.I. は前回調査比 10.8 ポイント悪化の▲32.2、収益 D.I. は 17.9 ポイント悪化の▲35.8 となっております。

食品卸を中心に、飲食店における業況悪化や小中高校の臨時休校に伴う学校給食の停止が売上減少の要因となっていることに加え、一部企業においては為替レートの変動や取扱商品の納入遅れを懸念する様子も見受けられることから、資金繰り D.I. は 7.2 ポイント悪化の▲28.6 となり、景況感は 2 期連続の悪化に至っております。

なお、全国は 17.3 ポイント悪化の▲30.8 となっており、神奈川県は 21.8 ポイント悪化の▲23.4 となっております。

来期の予想業況判断については、23.0 ポイント悪化の▲53.8 となっております。

業況判断 D.I. 値



売上額

前期実績	21.4	35.8	42.8	D.I. ▲21.4
当期実績	14.2	39.4	46.4	▲32.2
来期予想	10.7	28.6	60.7	▲50.0
前年同期比	17.8	32.2	50.0	▲32.2

販売価格

前期実績	14.2	75.1	10.7	D.I. 3.5
当期実績	17.8	71.5	10.7	7.1
来期予想	10.7	71.5	17.8	▲7.1

在庫

前期実績	10.7	89.3		D.I. 10.7
当期実績	7.1	89.4	3.5	3.6
来期予想	10.7	85.8	3.5	7.2

人手

前期実績	66.7	33.3		D.I. ▲33.3
当期実績	71.5	28.5		▲28.5
来期予想	7.1	64.4	28.5	▲21.4

収益

前期実績	14.2	53.7	32.1	D.I. ▲17.9
当期実績	14.2	35.8	50.0	▲35.8
来期予想	7.1	32.2	60.7	▲53.6
前年同期比	21.4	28.6	50.0	▲28.6

仕入価格

前期実績	35.7	53.6	10.7	D.I. 25.0
当期実績	28.5	64.4	7.1	21.4
来期予想	17.8	68.0	14.2	3.6

資金繰り

前期実績	10.7	57.2	32.1	D.I. ▲21.4
当期実績	7.1	57.2	35.7	▲28.6
来期予想	3.5	50.1	46.4	▲42.9

設備状況

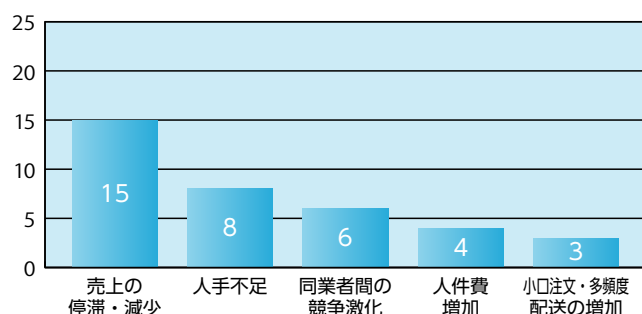
前期実績	4.0	76.0	20.0	D.I. ▲16.0
当期実績	3.7	81.5	14.8	▲11.1
来期予想		80.8	19.2	▲19.2

当期実績…2020年 1～3月期
来期予想…2020年 4～6月期

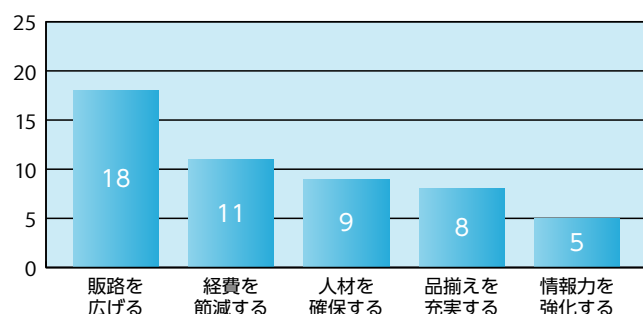
□ 良い、増加、上昇
□ 普通、変わらず
□ 悪い、減少、下降

□ 過剰、楽
□ 適正
□ 不足、苦しい

経営上の問題点 (複数回答)



当面の重点経営施策 (複数回答)



小売・飲食業

概況

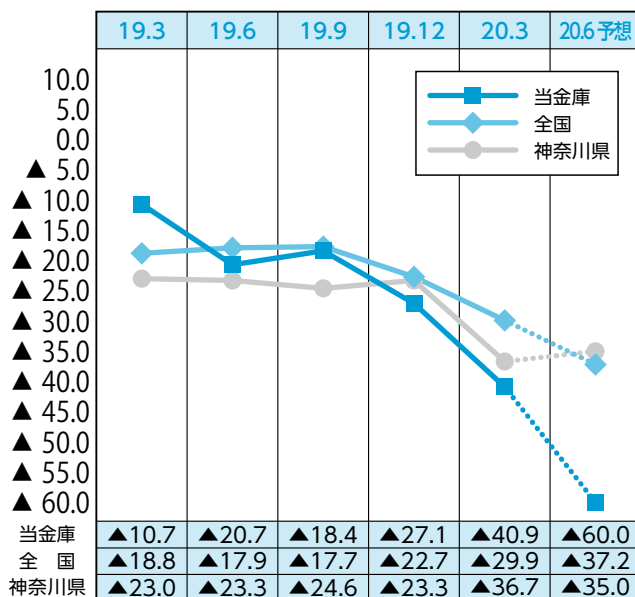
小売・飲食業の業況判断 D.I. は前回調査比 13.8 ポイント悪化の▲40.9 となりました。項目別では、売上額 D.I. は前回調査比 69.1 ポイント大幅悪化の▲54.1、収益 D.I. は 69.0 ポイント大幅悪化の▲57.4 となっております。

飲食業を中心に、新型コロナウイルスの影響に伴う自粛ムードにより、宴会予約のキャンセルが相次いだほか、外出を抑える動きから約 6 割の企業が売上減少に至り、景況感は 2 期連続の悪化となっております。またイベントの中止や卒業式、入学式などの学校行事の動向を懸念する企業も見受けられることから、今後の景況感は更なる悪化が見込まれます。

なお、全国は 7.2 ポイント悪化の▲29.9 となっており、神奈川県は 13.4 ポイント悪化の▲36.7 となっております。

来期の予想業況判断については、19.1 ポイント悪化の▲60.0 となっております。

業況判断 D.I. 値



売上額

前期実績	38.3	38.4	23.3	D.I. 15.0
当期実績	4.9	36.1	59.0	▲54.1
来期予想	13.1	36.1	50.8	▲37.7
前年同期比	15.0	38.4	46.6	▲31.6

販売価格

前期実績	30.0	63.4	6.6	D.I. 23.4
当期実績	1.6	87.0	11.4	▲9.8
来期予想	5.0	83.4	11.6	▲6.6

在庫

前期実績	20.0	70.0	10.0	D.I. 10.0
当期実績	18.0	72.2	9.8	8.2
来期予想	11.4	78.8	9.8	1.6

人手

前期実績	3.3	51.0	45.7	D.I. ▲42.4
当期実績	3.2	55.9	40.9	▲37.7
来期予想	3.2	47.7	49.1	▲45.9

収益

前期実績	36.6	38.4	25.0	D.I. 11.6
当期実績	3.2	36.2	60.6	▲57.4
来期予想	13.1	44.3	42.6	▲29.5
前年同期比	15.0	38.4	46.6	▲31.6

仕入価格

前期実績	55.0	43.4	1.6	D.I. 53.4
当期実績	15.0	80.0	5.0	10.0
来期予想	22.9	73.9	3.2	19.7

資金繰り

前期実績	10.0	66.7	23.3	D.I. ▲13.3
当期実績	4.9	59.1	36.0	▲31.1
来期予想	6.5	57.5	36.0	▲29.5

設備状況

前期実績	5.0	81.5	13.5	D.I. ▲8.5
当期実績	3.3	88.4	8.3	▲5.0
来期予想	1.6	90.0	8.4	▲6.8

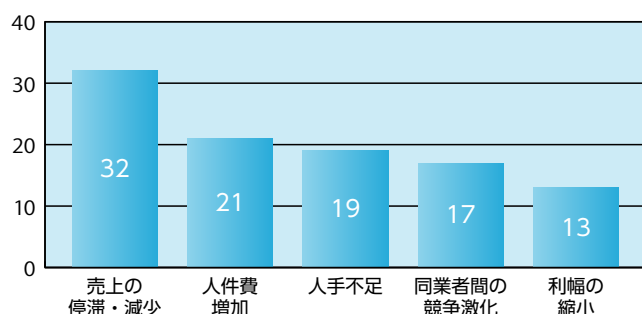
当期実績…2020 年 1～3 月期
来期予想…2020 年 4～6 月期

□ 良い、増加、上昇
過剰、楽

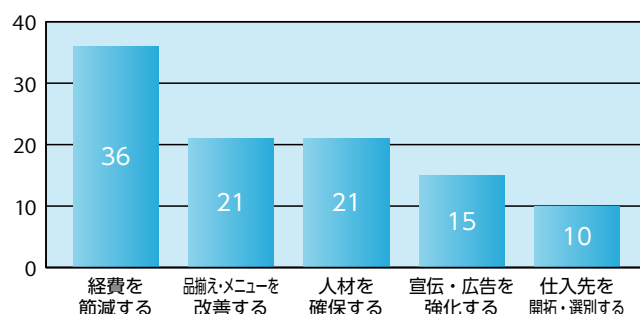
□ 普通、変わらず
適正

□ 悪い、減少、下降
不足、苦しい

経営上の問題点 (複数回答)



当面の重点経営施策 (複数回答)



サービス業

概況

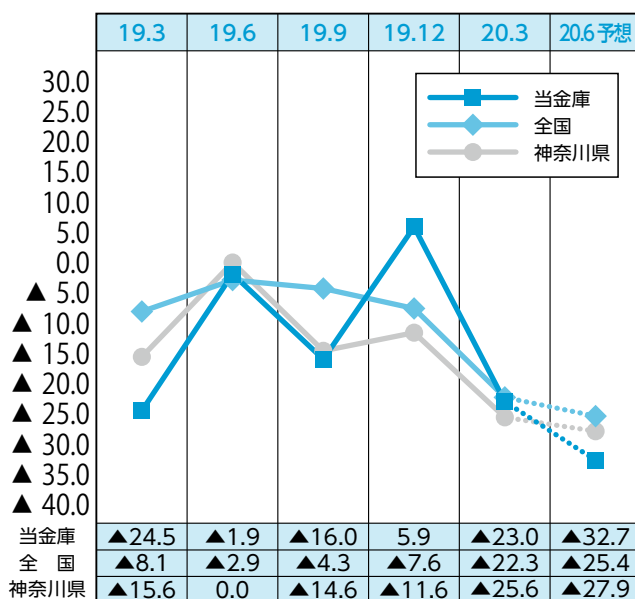
サービス業の業況判断 D.I. は前回調査比 28.9 ポイント悪化の▲23.0 となりました。項目別では、売上額 D.I. は 40.8 ポイント大幅悪化の▲17.3、収益 D.I. は 31.0 ポイント大幅悪化の▲13.4 となっております。

これは新型コロナウイルスの影響に伴う旅館業での宿泊キャンセルに加え、観光バスやタクシー事業においても利用客の減少が見受けられることから、景況感は悪化となっております。また運送業では、3月上旬の調査時点において総体的に業況横ばいと回答しているものの、製造業での生産調整などによる今後の物流需要への影響が懸念されます。

なお、全国は 14.7 ポイント悪化の▲22.3 となっており、神奈川県は 14.0 ポイント悪化の▲25.6 となっております。

来期の予想業況判断については、9.7 ポイント悪化の▲32.7 となっております。

業況判断 D.I. 値



売上額

前期実績	43.1	37.3	19.6	D.I. 23.5
当期実績	23.0	36.7	40.3	▲17.3
来期予想	17.3	36.6	46.1	▲28.8
前年同期比	34.6	30.8	34.6	0.0

料金価格

前期実績	17.6	78.5	3.9	D.I. 13.7
当期実績	13.7	74.6	11.7	2.0
来期予想	7.8	76.6	15.6	▲7.8

資金繰り

前期実績	5.8	66.8	27.4	D.I. ▲21.6
当期実績	9.8	56.9	33.3	▲23.5
来期予想	7.8	53.0	39.2	▲31.4

設備状況

前期実績	3.9	62.8	33.3	D.I. ▲29.4
当期実績	5.7	59.7	34.6	▲28.9
来期予想	5.7	61.7	32.6	▲26.9

当期実績…2020年 1～3月期
来期予想…2020年 4～6月期

□ 良い、増加、上昇
□ 普通、変わらず
□ 悪い、減少、下降

収益

前期実績	37.2	43.2	19.6	D.I. 17.6
当期実績	25.0	36.6	38.4	▲13.4
来期予想	19.2	34.7	46.1	▲26.9
前年同期比	28.8	28.9	42.3	▲13.5

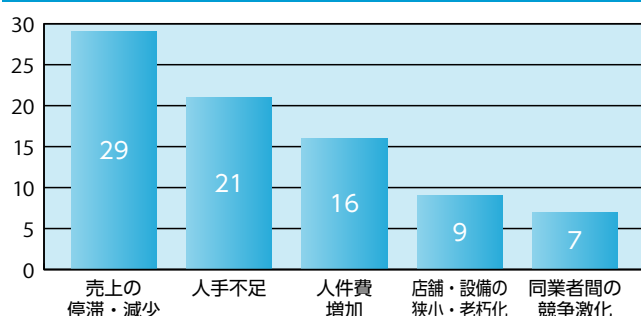
材料価格

前期実績	23.5	76.5		D.I. 23.5
当期実績	19.6	74.6	5.8	13.8
来期予想	15.6	74.6	9.8	5.8

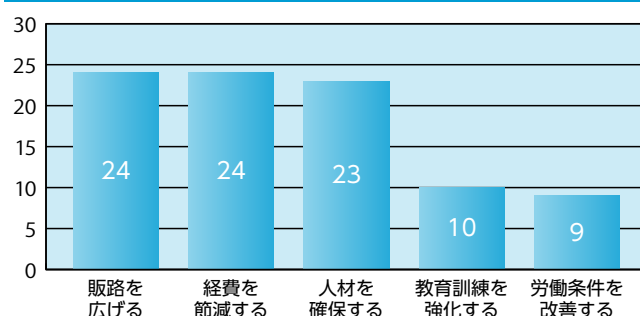
人手

前期実績	9.8	33.4	56.8	D.I. ▲47.0
当期実績	1.9	55.8	42.3	▲40.4
来期予想	5.7	44.3	50.0	▲44.3

経営上の問題点 (複数回答)



当面の重点経営施策 (複数回答)



建設業

概況

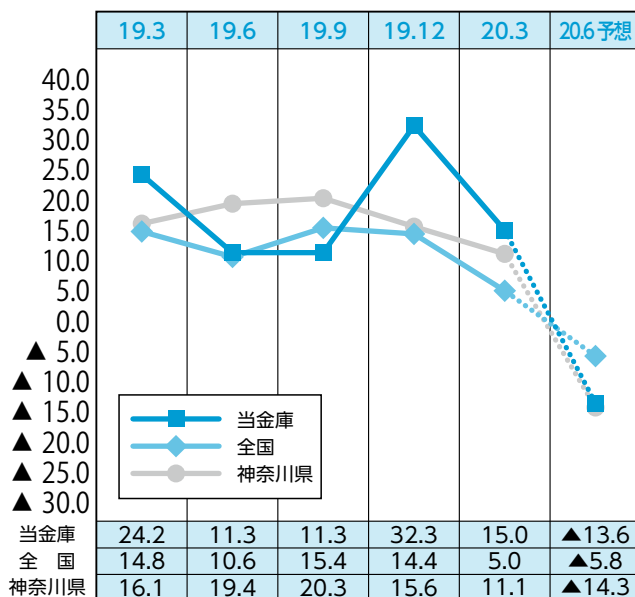
建設業の業況判断 D.I. は前回調査比 17.3 ポイント悪化の 15.0 となりました。項目別では、売上額 D.I. は前回調査比 20.8 ポイント悪化の 8.3、収益 D.I. は 12.9 ポイント悪化の 1.6 となっております。

受注を確保する企業は見受けられるものの、新型コロナウイルスの影響に伴う中国工場の生産停止により、国内の住宅設備メーカーがキッチンやトイレなどの一部製品に対して新規受注を停止していることから、工期延長による住宅の引渡し時期のずれ込みが生じ、景況感は悪化となっております。また一部の住宅リフォームにおいては、急を要さない案件を見送るケースもみられ、今後の受注状況への影響が懸念されます。

全国は 9.4 ポイント悪化の 5.0 となっており、神奈川県は 4.5 ポイント悪化の 11.1 となっております。

来期の予想業況判断については、28.6 ポイント悪化の▲13.6 となっております。

業況判断 D.I. 値



売上額

前期実績	40.3	48.5	11.2	D.I. 29.1
当期実績	28.3	51.7	20.0	8.3
来期予想	15.0	55.0	30.0	▲15.0
前年同期比	21.6	48.4	30.0	▲8.4

請負価格

前期実績	12.9	74.2	12.9	D.I. 0.0
当期実績	6.6	81.8	11.6	▲5.0
来期予想	5.0	80.0	15.0	▲10.0

在庫

前期実績	3.2	95.2	1.6	D.I. 1.6
当期実績	3.3	95.1	1.6	1.7
来期予想	3.3	91.7	5.0	▲1.7

人手

前期実績	1.6	45.2	53.2	D.I. ▲51.6
当期実績	1.6	51.8	46.6	▲45.0
来期予想	3.3	53.4	43.3	▲40.0

収益

前期実績	27.4	59.7	12.9	D.I. 14.5
当期実績	21.6	58.4	20.0	1.6
来期予想	16.6	48.4	35.0	▲18.4
前年同期比	18.3	51.7	30.0	▲11.7

材料価格

前期実績	33.8	66.2		D.I. 33.8
当期実績	35.0	60.0	5.0	30.0
来期予想	35.0	58.4	6.6	28.4

資金繰り

前期実績	12.9	74.2	12.9	D.I. 0.0
当期実績	8.3	71.7	20.0	▲11.7
来期予想	6.6	73.4	20.0	▲13.4

設備状況

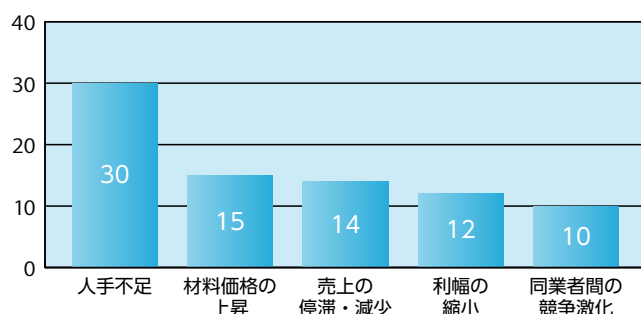
前期実績	1.6	90.3	8.1	D.I. ▲6.5
当期実績		93.3	6.7	▲6.7
来期予想	5.1	88.1	6.8	▲1.7

当期実績…2020年 1～3月期
来期予想…2020年 4～6月期

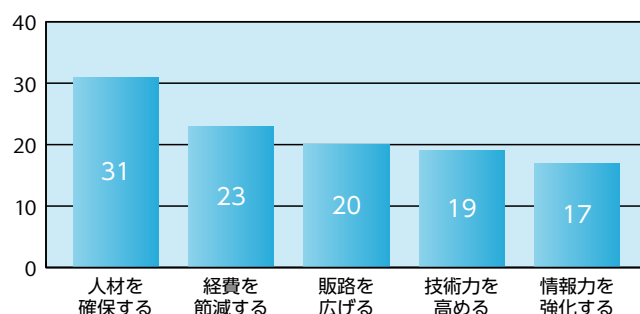
□ 良い、増加、上昇
□ 普通、変わらず
□ 悪い、減少、下降

□ 過剰、楽
□ 適正
□ 不足、苦しい

経営上の問題点 (複数回答)



当面の重点経営施策 (複数回答)



不動産業

概況

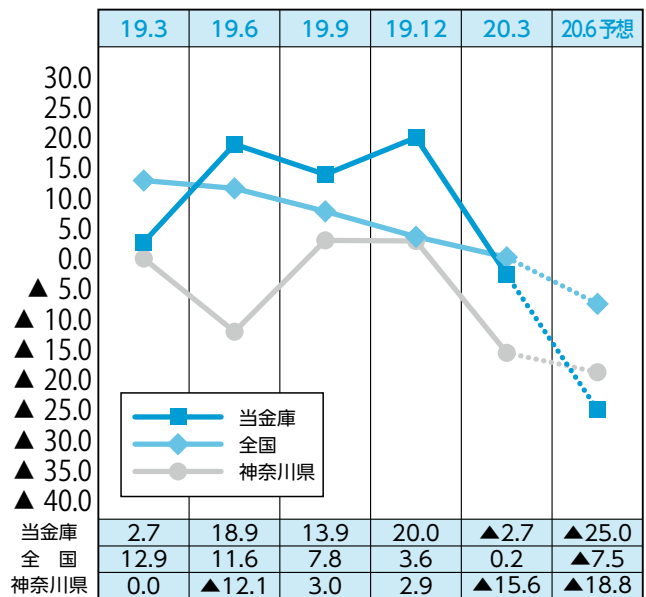
不動産業の業況判断 D.I. は前回調査比 22.7 ポイント悪化の▲2.7 となりました。項目別では、売上額 D.I. は前回調査比 2.9 ポイント悪化の 2.7、収益 D.I. は 16.6 ポイント悪化の▲5.4 となっております。

これは住宅関連において水回りなどの資材不足に伴う引渡し時期の遅れが生じていることに加え、長期保有物件の早期売却に向けた値下げの動きもみられることから、販売価格 D.I. は 32.2 ポイント大幅悪化の▲37.8 となり、景況感は 2 年半ぶりにマイナス域へ転じております。また一部企業においては、消費増税や新型コロナウイルスの影響により、住宅の購買意欲の低下を懸念する企業も見受けられることから、商品物件の仕入に慎重な様子もみられます。

全国は 3.4 ポイント悪化の 0.2 となっており、神奈川県は 18.5 ポイント悪化の▲15.6 となっております。

来期の予想業況判断については、22.3 ポイント悪化の▲25.0 となっております。

業況判断 D.I. 値



売上額

前期実績	22.2	61.2	16.6	D.I. 5.6
当期実績	24.3	54.1	21.6	2.7
来期予想	13.5	54.1	32.4	▲18.9
前年同期比	29.7	48.7	21.6	8.1

販売価格

前期実績	5.5	83.4	11.1	D.I. ▲5.6
当期実績	2.7	56.8	40.5	▲37.8
来期予想	5.4	56.8	37.8	▲32.4

在庫

前期実績	8.3	52.9	38.8	D.I. ▲30.5
当期実績	16.2	40.6	43.2	▲27.0
来期予想	13.5	37.9	48.6	▲35.1

人手

前期実績	80.6	19.4	D.I. ▲19.4
当期実績	75.7	24.3	▲24.3
来期予想	83.8	16.2	▲16.2

当期実績…2020 年 1～3 月期
来期予想…2020 年 4～6 月期

□ 良い、増加、上昇
過剰、楽

□ 普通、変わらず
適正

□ 悪い、減少、下降
不足、苦しい

収益

前期実績	25.0	61.2	13.8	D.I. 11.2
当期実績	27.0	40.6	32.4	▲5.4
来期予想	13.5	46.0	40.5	▲27.0
前年同期比	32.4	40.6	27.0	5.4

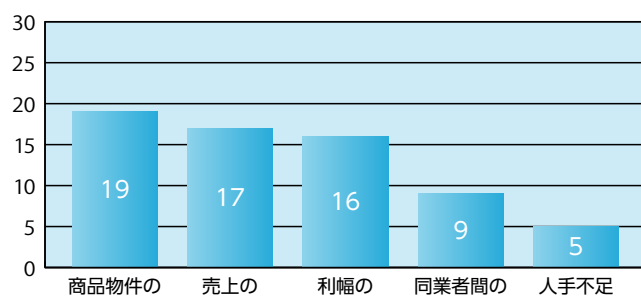
仕入価格

前期実績	13.8	83.5	2.7	D.I. 11.1
当期実績	21.6	70.3	8.1	13.5
来期予想	24.3	56.8	18.9	5.4

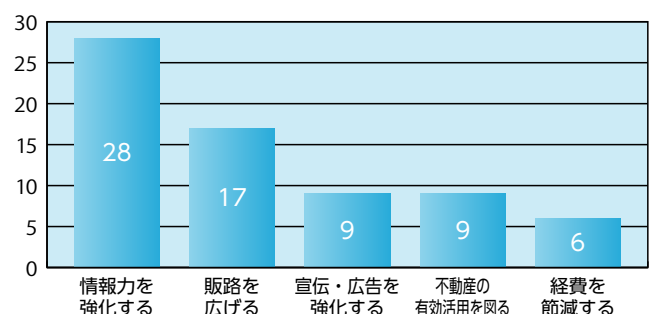
資金繰り

前期実績	13.8	75.1	11.1	D.I. 2.7
当期実績	5.4	86.5	8.1	▲2.7
来期予想	2.7	78.4	18.9	▲16.2

経営上の問題点 (複数回答)



当面の重点経営施策 (複数回答)



問 1. 海外からの旅行者（インバウンド）の増加や、外国人労働者の受入れ拡大など、近年、日本と海外とのつながりが強まっています。そこで、近年、貴社を取り巻く事業環境や地域社会の中で、外国の方と接触する機会が増えているという実感はありますか。1つ選んでお答えください。

- | | | | |
|------------|-------|------------|-----|
| ○ 非常に増えている | 10 社 | ○ 減っている | 2 社 |
| ○ 増えている | 54 社 | ○ 非常に減っている | 3 社 |
| ○ 変わらない | 249 社 | | |

問 2. 貴社では、外国人労働者を雇用していますか。雇用している方は、従業員全体に占める外国人労働者の割合をお答えください。雇用していない方は、今後、外国人労働者を雇用する予定があるかお答えください。

- | 外国人労働者を雇用している | | 外国人労働者を雇用していない | |
|---------------|-----|----------------|-------|
| ○ 50%以上 | 2 社 | ○ 20%～30% | 4 社 |
| ○ 40%～50% | 4 社 | ○ 10%～20% | 9 社 |
| ○ 30%～40% | 2 社 | ○ 10%未満 | 26 社 |
| | | ○ 雇用する予定あり | 13 社 |
| | | ○ 雇用する予定なし | 262 社 |

問 3. 貴社では、売上全体に占める外国人（旅行者を含む）、もしくは外国企業向けの売上げ（輸出を含む。）はどれくらいですか。1つ選んでお答えください。

- | 外国向けの売上げがある | | 外国向けの売上げはない | |
|-------------|-----|---------------|-------|
| ○ 50%以上 | 0 社 | ○ 20%～30% | 4 社 |
| ○ 40%～50% | 1 社 | ○ 10%～20% | 4 社 |
| ○ 30%～40% | 0 社 | ○ 10%未満 | 33 社 |
| | | ○ 外国向けの売上げはない | 278 社 |

問 4. 貴社では、外国向けの売上げを増加させるための取組みを行っていますか。行っている企業は、特に行っている取組みについてお答えください。行っていない企業は、行っていない理由についてお答えください。

- | 外国向けの取組みを行っている | | 外国向けの取組みを行っていない | |
|--------------------|-----|------------------|-------|
| ○ 営業力の強化 | 7 社 | ○ 何をすればいいのかわからない | 52 社 |
| ○ ネットや広告による情報発信 | 7 社 | ○ 人材が不足している | 18 社 |
| ○ 海外拠点の設置・強化 | 3 社 | ○ 資金面で余裕がない | 18 社 |
| ○ 製品・商品・サービス面の開発強化 | 1 社 | ○ その他 | 46 社 |
| ○ その他 | 2 社 | ○ 国内だけで十分な売上げがある | 155 社 |

問 5. 貴社では、経営上、特に注目している海外情勢はありますか。次の中から3つ以内でお答えください。

- | | | | |
|----------------|-------|------------------|------|
| ○ 新型コロナウイルス感染症 | 234 社 | ○ 中東情勢 | 20 社 |
| ○ 米中貿易摩擦 | 81 社 | ○ イギリスのEU離脱 | 9 社 |
| ○ 日中関係 | 62 社 | ○ 日露関係 | 0 社 |
| ○ アメリカ経済・大統領選挙 | 39 社 | ○ その他 | 2 社 |
| ○ 日韓関係 | 21 社 | ○ 経営に影響する海外情勢はない | 67 社 |

経営支援のご案内

経営者の皆さまが抱える資金繰りや経営改善などのお悩みに対して、専門部署である地域支援部の職員や顧問専門家（中小企業診断士等）が、お客さまに合ったソリューションをご提案いたします。また、より専門的な課題については、公的施策の活用や外部支援機関と連携した支援を行ってまいりますので、お気軽にご相談ください。

○創業・新規事業	○人材・労務
新たに事業を始めたい	助成金を活用したい
○販路拡大	○経営改善
新たな販売先を探している 商談会に参加したい	経営計画を作成したい コスト削減による収益力を確保したい
○企業価値の向上	○事業承継・M&A
補助金制度を活用したい 知的財産に関する情報がほしい	親族や従業員に事業承継をしたい 事業や事業の一部を譲りたい

